

学力向上拠点形成事業（確かな学力育成のための実践研究事業）
平成17年度 中間報告 【岐阜市】

推進地区の概要（平成18年3月現在）

推進地区名	岐阜市					
推進校（校数）	小学校	2校	中学校	1校	計	3校
推進校（校名）	岐阜市立加納小学校					
	岐阜市立長良西小学校					
	岐阜市立青山中学校					

研究のねらい

岐阜市では、これまで少人数指導の推進、授業評価改善事業、未来教育プロジェクト学習推進事業等によって授業改革や、これに適應できる教職員の指導力を高める研修の充実に努めてきた。今後も、指導内容・指導方法の改善を推進し、校外研修を市教育委員会の主催事業にするなどの施策に取り組むことにした。その中で、子どもの学ぶ意欲が、学習習慣の改善や学力向上といった具体的な姿を通して、確実な成果として提示できることをめざしていく。

そこで、今回の推進校を拠点として、子どもの自ら学ぶ意欲と学習習慣の育成をめざし、そのための基礎的基本的な内容の確実な定着を図る指導法や指導内容の一層の工夫と改善に取り組み、その成果を広く市内の学校に普及していきたいと考えた。

研究の概要

研究を推進していくに当たり、3校の推進校に加え、岐阜市独自の学力向上プラン「わくわく授業」事業推進校である小学校10校と中学校5校を本事業の協力校とした。これらの学校から、各校の研究テーマに基づいた課題別学校群を構成した。

具体的には、授業交流や合同研究会を通して、自ら学ぶ意欲と学習習慣の育成、基礎学力の確実な定着を図ることで考える力や表現する力、応用する力、問題解決する力などの子どもの生きる力を育成していくことに取り組んだ。

市教育委員会は、授業交流や合同研究会等での指導・助言を行うとともに、学力向上推進委員会を設置し、各学校群の研究の方向の確認と進捗状況の交流が円滑になされる場を設けた。平成18年2月には、「わくわく授業」公表会を開催し、各学校群の取り組みと成果を普及するとともに、市内全小中学校を結ぶイントラネット「ぎふネットスクール」に各学校の研究内容を掲載し、取り組みの成果と普及に努めた。

<実施日程>

- ・学力向上プラン「わくわく授業」連絡会（6/1、7/8、12/14）公表会 2/6
- ・学力向上推進員会（8/10、2/23）
- ・課題別学校群授業交流会（9月～2月までに各部会合わせて11回の授業交流会を実施）

成果と課題

各推進校が実施した児童生徒の意識調査や保護者へのアンケート結果から、学ぶ意欲の向上が図られたことが明らかになった。これは、単元構想や単位時間の指導過程・指導方法を子どもの自ら学ぶ意欲の高揚のための工夫改善を図り、研究授業等を通して検証するという実践を積み重ねた結果であると考えられる。

推進校および協力校の成果を市内全学校参加による公表会で発表し、講師の適切な指導・助言を得られたことで、成果と課題が明確になった。

基礎的基本的な内容の確実な定着とその手立ての効果を定量化したもので明らかにしていく必要がある。それによって学ぶ意欲の向上や学び合いの場の充実が、基礎的基本的な内容の定着にどのように結び付いていったのかを検証する。

学習状況調査や学力テスト等の分析から、指導法の改善策を明確にし、実践した結果によってどのような効果が得られたのかを定量化して評価する手立てを明らかにしていく。